

平成23年度 改正工種概要

| 番号 | 項目 | 改正項目の一例 | |
|----|--|---|--|
| | | 現行(H22歩掛) | 改正 |
| 1 | 機械土工(土砂) | | |
| | ○ 施工機械の見直し ・ダンプトラック積載量の減少 | 10t積載 | 9.5t積載 |
| 2 | 安定処理工 | | |
| | ○ 施工機械の見直し ・排出ガス対策基準値の変化 ： 固化剤散布 | バックホウ クローラ型 山積0.45m3 クレーン機能付 2.9t吊(賃料) (排出ガス対策型 第1次基準値) | バックホウ クローラ型 山積0.45m3 クレーン機能付 2.9t吊(賃料) (排出ガス対策型 第2次基準値) |
| 3 | ジオテキスタイル工 | | |
| | ○ 壁面材(鋼製ユニット)の規格(高さ)を設定 | - | 600mm以下 |
| 4 | 排水構造物工(管(函)渠型側溝) | | |
| | ○ 施工機械の見直し ・使用機械の小型化 ・保有形態の変化(リース化) ・排出ガス対策基準値の変化 ： 200以上400mm以下 | バックホウ クローラ型 山積0.45m3 クレーン機能付 2.9t吊(賃料) (排出ガス対策型 第1次基準値) | バックホウ クローラ型 山積0.28m3 クレーン機能付 1.7t吊(賃料) (排出ガス対策型 第2次基準値) |
| 5 | かご工 | | |
| | ○ 施工機械の見直し ・排出ガス対策基準値の変化 ： じゃかご・ふとんかご | バックホウ クローラ型 山積0.8m3(損料) (排出ガス対策型 第1次基準値) | バックホウ クローラ型 山積0.8m3(損料) (排出ガス対策型 第2次基準値) |
| 6 | 堤防除草工 | | |
| | ○ 施工形態の見直し ・人力による集草作業 ： 労務人員の増加 | 0.70人/1,000m2 | 0.74人/1,000m2 |
| 7 | 砂防(コンクリート工) | | |
| | ○ 施工形態の見直し ・型枠材料の変化 | 鋼製型枠 | 木製型枠 |
| 8 | 路面切削工 | | |
| | ○ 施工機械の見直し ・路面清掃機械の小型化 ： 路面清掃作業 ・ダンプトラック積載量の減少 ○ 日当り施工量の見直し ・施工規模別の施工量を設定 ： 全面切削(6cm以下) ・100m3当り運搬日数が増加 | 路面清掃車 ブラシ式2.5~3.1m3 四輪式 10t積載 1,800m2/日 (DID区間なし、運搬距離10.0kmの場合) 3.3 日/廃材100m3あたり | 路面清掃車 ブラシ式1.5m3 四輪式 9.5t積載 (4,000m2以下) 1,400m2/日 (4,000m2超え) 1,800m2/日 3.4 日/廃材100m3あたり |
| 9 | 目地補修工 | | |
| | ○ 目地補修(目地)歩掛の廃止 | (目地補修(目地)) | - |
| 10 | 橋梁地覆補修工 | | |
| | ○ 足場・防護工の使用区分の見直し | 施工延長による選定 (500m未満/500m以上) | 施工条件による選定 (片側施工/両側施工) |